「日経平均専用過去動態分析ファイルの取り込み方」

JP法研究会のホームページに日経平均専用の過去動態分析ファイルをアップしましたので、取り込み方を解説します。

日足は、1995年後半から2019年までを1つにまとめたもの ※1年単位で売買条件作成をしました。

週足は、1991年半ばから2019年までを1つにまとめたものです。

■手順

1. 今回の動態分析ファイルを保存するフォルダを作成します。

※解説中、Fドライブの表記はCドライブに置き換えて読み進めて下さい。 実際の作業がFドライブだったのでそのような表記となっています。

JP分析メニューから、日経平均日足チャートを表示させ「動態分析」をクリックします。

ここを変更します。

١.

🔍 動態分析条件設定画面					<u></u>	□ ×
C:¥WinJPDta¥BEST¥	!				_ フォル	.ダ作成
買いポイントのルー	ルーサイン作	₩ ○ ○ ○ □			つ影れ	S OFF
上昇率 ドローダウン	日疋 2 2	<u>週</u> 疋 10 5	%以上UP %以上DOWI	N	条件社	初期化
XX日先まで調べる	20	13			条件設	定保存
ロスカット	10	10	%以上DOWI	N	条件設	定表示
「売りポイントのルー	ル サイン作	乍成時——				
下降率 ドローダウン XX日先まで調べる ロスカット	日足 2 20 10	週足 10 5 13	%以上DOWI %以上UP %以上UP	N	_売買サ~ 売買サ~	イン作成 イン表示
- 売買サイン元データ 売買条件の長さ = 声買サイン (つ) 今 初 恋	10 設定 日足 20	10 	期間			

C:¥WinJPDta¥BEST1996-2019¥



下記のメッセージが表示されます。「OK」をクリックします。

動態分析保存先フォルダ	×
[F:¥WinJPDta¥BEST1996-2019¥]フォルダが作成されま	した。
	ж

ここまでの手順で、動態分析ファイルを入れるフォルダが作成されました。

- ※どうしてフォルダを作成しないといけないかというと、今使用しているフォルダ、 [C:¥WinJPDta¥BEST]に上書きされるのを防ぐためです。 既に作成してある日経平均用動態分析ファイルがなくなりますので。
- 次は、ホームページから動態分析ファイルをダウンロードします。

2. ホームページ上にある動態分析ファイルをダウンロードします。

プログラム修正のページを開きます。こちらのURLを開いて下さい。 http://www.neuralnet.co.jp/user/progdl.html

このページの一番下です。

まず日足から BEST10041. csvを右クリックします。

J P分析チャート (<mark>JPOChart.exe</mark>) 圧縮版	P分析チャートの動態分析機能について変更しました。 「自動チェック」にチェックを入れると、銘柄を変更して も売買サインを表示するようにしました。 今までは、「売買サイン表示」をクリック。	V6.14または動態分析機能が ある方のみダウンロード→上書き 保存して下さい。
(JPOChart.zip)		2020年7月6日(月)
日足用 BEST10041.csv 週足用 BEST10042.csv	日経平均専用の動態分析ファイルです。 [C:¥WinJPDta¥BEST1996-2016]フォルダを作成し、その 中へダウンロードして下さい。 動態分析条件設定画面で、「売買サイン元データ設定」の 「売買条件の長さ」は日足・週足共に「20」です。ここ が「20」でないとサインは表示されません。	V6.14または動態分析機能が ある方のみダウンロードして下さい。 2020年08月07日(金)
 戻る		

名前を付けてリンク先を保存を左クリックします。

/

システム売買 (JPSChart.E) (JPSD225.E)	(e)		システム売買メ (JPSChart.Exe フォルダへ上書 変更内容は、ち	ニューをご利用の)、(JPSD225.Ex き保存してくださ らです。	D方は、左にある e)の2つを[C:¥WinJPPrg] さい。	 「システム売買」を含むソフトを購入、またはバージョンアップされた方のみダウンロード→上書保存して下さい。
上記2つの圧		リンクを新 リンクを新 リンクを新	'' しいタブで開く(T しいウィンドウア開く(W)	n.	その売りサイン追加	2020年5月15日 (金)
JP分析チャ· (JPOChart.e) 圧縮版	2 2	リンクを In 名前を付(リンクのコピ	Private 370F9で開く() けてリンクを保存(K) ご-(O)		こついて変更しました。 れると、銘柄を変更して ました。 クリック。	V6.14または動態分析機能が ある方のみダウンロード→上書き 保存して下さい。
(JPOChart.z 日足用 BEST10041.	匝 口 (<u>CSV</u>	コレクション 開発者ツ-	/に追加 -ルで調査する(N) 中へダウンロー	> Ctrl+Shift+l ドして下さい。	です。]フォルダを作成し、その	2020年7月6日(月) V6.14または動態分析機能が ある方のみダウンロードして下さ
週足用 <u>BEST10042.csv</u>			動態分析条件設定画面で、「売買サイン元データ設定」の 「売買条件の長さ」は日足・週足共に「20」です。ここ が「20」でないとサインは表示されません。			い。 2020年08月07日(金)
 戻る						

ここに**c:¥winjpdta¥best1996-2019**と入力しエンターキーを押下します。 ※大文字、小文字はどちらでも構いません。

② 名前を付けて保入	×
· ← · → · · ↑ 🛄 c:¥winjpdta¥best1996-2019	
整理 ▼ 新しいフォルダー	
🔜 ቻスクトップ	
🗖 รี่20トップ	
 OneDrive ip PC 	
3D オブジェクト	
ニー デスクトップ	
الالاבة المجام المحالة المح المحالة المحالة المح المحالة المحالة ال محالة محالة المحالة المحالة المحالة المحالة محالة المحالة المحالة محالة المحالة محالة م محالة محالة	
ファイル名(<u>N</u>): BEST10041.txt	v
ファイルの種類(<u>]</u>): テキスト文書 (*.txt)	v
▲ フォルダーの非表示	保存(5)キャンセル

このように表記されます。

を付け(提供)			-					
	Jルディスク (C:) → WinJPDta →	BEST1996-2019				o ∼	,⊂ BEST	1996-2019の検索
新しいフォルダー								811 ·
Program Files	^ 名前	~	更新日時	種類	サイズ			
ProgramData RISOMtoP sample-data Soft-IDSet				:完美件に 坂する頃日はあ	9ません。			
SSKARAURI temp IMRescuebisk TowerWinHMPrg TowerWinJPDta TowerWinJPDta towerWinJPPROG Windows WinHMPrg WinIPDta								
SSKARAURI temp IMRescuebisk TowerWinHMPrg TowerWinJPDta TowerWinJPDta towerWinJPROG Windows WinHMPrg WinIPDta BEST BEST BEST								
SSKARAURI temp IMRescueDisk TowerWinHMPrg TowerWinJPDta TowerWinMyPrg vb6 vb2013-JPPROG Windows WinHMPrg WinHPta BEST 1996 BEST 1996-2019								

ファイル名をBEST10041. csvとします。

《 名前を付けて保存							×
← → ~ ↑ ☐ > РС > ポリューム(F:) > W	/inJPDta > BEST1996-2019				v 0 2	BEST1996-20190	の検索
整理 ▼ 新しいフォルダー							H • 😗
- 125円刻みの作戦一式 ^	5前 个	更新日時	種類	サイス			
ロイター関係	1	枝索条件	に一致する項目はありまし	1. A			
日本	/						
値近分割メ ル							
株ソフト							
一 株曲取得WKdGet20160920							
■ 「1ユルノ」 ■ ドクチャ							
▶ ミュージック							
🏪 ローカル ディスク (C:)							
🔐 DVD RW ドライブ (D:)							
🔜 ボリューム (E:)							
🕳 ボリューム (F:)							
WinJPDta							
BEST							
BEST1996-2019							
D M							
ファイル名(N) BEST10041.csv							~
ファイルの種類(①: すべてのファイル (*.*)							
▲ フォルダーの非表示				-		保存(5)	キャンセル
							all

ファイルの種類は「すべてのファイル(*.*)」を選択します。

そして「保存」をクリックします。

以上で日足用がダウンロードされました。

同様に週足もします。ファイル名は、BEST10042. csvです。

ここまでで、動態分析ファイルのダウンロードは終了しました。

いつものように「売買サイン表示」をクリックしサインを表示させてみましょう。

- 売りポイントのルー	ルーサイン作	乍成時——		
	日足	週足		売買サイン作成
下降率	2	10	%以上DOWN 🔪	
ドローダウン	2	5	%以上UP	売買サイン表示
XX日先まで調べる	20	13		
ロスカット	10	10	%以上UP	□ 自動チェック

時間がかかります。※チェック中と表示されます。



直近、8月7日に売りサインが表示されました。 「OK」をクリックしていって下さい。何回か表示されます。



このようになります。売りサインは、5回表示されました。



この売りサインの内容を見るには、縦バーを表示させます。



目標値は、21245円となっていますが、さすがにここまでは下がらないでしょう。 来週は下を意識したいところです。

週足はこうなります。

3月の大底でサインが点灯していません。1991年からの条件には合致しない新たな 下落相場だったといえます。



これが動態分析の再現性の難しさです。条件を緩めればサインは出ます。どこまで緩めるかがキモです。



売買サイン合致率を98%以上とすると途端にサインが多発してしまいます。

そうすると、サイン作成時のルールを緩めるしかありません。



上昇率を5%以上にするとか、またはドローダウンを10%とかにします。 ※日経平均やTOPIXのルールは個別銘柄とは違うので設定は難しいです。 今回の過去動態分析のルールは、下記の通り売買条件の長さが「20」として作成しました。

-売買サイン元データ設定						
	日足	週足				
売買条件の長さ	20	20 期間				
売買サイン合致率	100	100 <mark>%以上</mark>				

よって、「20」でないとサインは表示されませんのでご注意下さい。

売買サインの再現性という問題を解決するためにわたしは毎日、売買サインの作成をし、 直近にサインが点灯しない場合は、売買サインの合致率を98にして見ています。 ※JPメール配信でサインが表示されたらその旨記載しています。

売買サイン作成時の売買サイン合致率は、100です。

こういう手順です。

直近は、8月6日 下記の条件で「売買サインを作成」をクリック

🧠 動態分析条件設定画面	- 🗆 🗙
C:¥₩inJPDta¥BEST¥	フォルダ作成
「買いポイントのルール」サイン作成時―――	フォルダを開く
日定 週定 上昇率 2 10 %以上UP ドローダウン 2 5 %以上DOWN XX日先まで調べる 20 13 ロスカット 10 10 %以上DOWN	条件初期化 条件設定保存 条件設定表示
売りポイントのルール サイン作成時 日足 週足 下降率 2 10 %以上DOWN ドローダウン 2 5 %以上UP XX日先まで調べる 20 13 ロスカット 10 10 %以上UP	 売買サイン作成 売買サイン表示 自動チェック
- 売買サイン元データ設定 日足 週足 売買条件の長さ 20 20 期間 売買サイン合致率 100 100 %以上	

直近にサインが出ず。

💹 🛛	₽≠₩-ト:100	94 日経平均株価	i 日足 発行株:	千株 資本金:百万	「売買単位 (株)	: 1000					<u></u>	×
機能(<u>1</u>) 銘柄 10	種別(2) 204 日経平1	条件(<u>3)</u> パー 均株価 <mark>200</mark>	前銘柄(<u>4</u>) 次銘相 1527 <u>:</u> - 2008	所(<u>5)</u> 再描面(<u>6)</u> D6 <mark>→</mark> 17 1350	指標(<u>7</u>) 読込(<u>8</u> Scale	3) 表示期間 [間(<u>0</u>) 未来チェ	:ック(<u>9</u>) ・ 244	動態分析 「「権利落	□ × 1000		
24000				219		232	237	243				
23500												
23000			.									
22500		· ┿┲┵	┈╴╴╴╸╴╴╴╸	± +-,	╌╌┋┚╴╺╧		·····		⊡††∔			
22000	47	<u>+</u>	····\]			
21500	ф Д											
21000												
20500												
		6			ŕ			8				

売買サイン合致率を98へ

- 志賀サインテデータ設定								
	日足	週足						
売買条件の長さ	20	20	期間					
売買サイン合致率	98	100	%以上					

そして「売買サイン表示」をクリック 直近にサインは出ず。



8月7日 まず8月6日に作成した売買サインを使う。 売買サイン合致率は、100で。「売買サイン表示」をクリック



直近にサインが出ないので売買サイン合致率を98で「売買サイン表示」をクリック



直近に出ず。

8月7日までのデータで「売買サイン作成」をクリック、売買サイン合致率は100で。



直近に出ず。

売買サイン合致率を98で「売買サイン表示」をクリック



直近に出ず。

ここまでの結果から、明日は上か下かは分からない。という判断です。

※日足なので過去1年間では、同じ局面がなかったといえます。

操作方法などで、ご不明な点はご連絡下さい。 簡単な遠隔サポートを使い、やり方を解説いたします。